



これはおすすめ！ 経済ドラマ 5 作品



これはおすすめ 経済ドラマ 5 作品

経済が苦手な人はちょっと・・・という人も、TVドラマなら気軽に楽しめるという人も多いはず。M&A Online編集部がベスト5作品をピックアップしてみた。

○米CBS『ヒューマニスト 堕ちた弁護士』2001-2004年

主人公ニックの父が経営する弁護士事務所は、企業の買収合併などを得意としており、会話にちょくちょく出てくる。（企業買収が本筋テーマではないのでご注意を）

ニックを演じるのは、「メンタリスト（米CBS）」でおなじみのサイモン・ベイカー。サイモンは、リーマンブラザーズをモデルとした投資銀行の24時間が舞台となる「マージン・コール」にも出演している。

・ ・ ・ ・ ・

○USAネットワーク『『SUITS／スーツ』2011年～

ニューヨークのエリート法律事務所を舞台にした海外ドラマ。主人公のハーヴィー・スペクター（ガブリエル・マクト）は企業法務を得意とする敏腕弁護士。その事務所が買収されそうになったり・・・。M&Aの用語もばんばん出てくる。

現在シーズン5まで放映中（日本ではシーズン4まで）。

・ ・ ・ ・ ・

○NHK『ハゲタカ』2007年

リーマンショックの前年の2007年に放映された、企業買収がテーマのTVドラマ。原作は真山仁の「ハゲタカ（同名タイトル）」と続編の「バイアウト」。

主人公役の鷲津政彦を演じるのは大森南朋。物語の重要な役どころである芝野健夫役は柴田恭兵だ。

2009年に劇場版も制作された。現在も週刊ダイヤモンドでシリーズ5作目となる「シンドローム」を連載中。

・ ・ ・ ・ ・

○テレ朝系『ホテリアー日本版』2007年

一流ホテルを舞台に買収劇が繰り広げられるTVドラマ。韓国版の「ホテリアー」でメインキャストをつとめるM&A専門家役のペ・ヨンジュンが、日本版の第1話でも出演している。

ちなみに「姉さん、事件です（声：高島政信）」でおなじみのTVドラマ「HOTEL（ホテル）」とタイトルが似ているが別モノである。

・ ・ ・ ・ ・

○WOWOW『メガバンク最終決戦』

波多野聖著「メガバンク最終決戦（同名タイトル、新潮文庫刊）」をTVドラマ化。メガバンクをめぐる買収攻防と社内で働く行員の思いを描いている。

「半沢直樹」が好きな方におすすめ。WOWOWの経済ドラマには定評があり、他に『MBO(マネジメント・バイアウト)-経営権争奪・企業買収の行方-』、『株価暴落』などがある。

文：M&A Online編集部

【こちらの記事もどうぞ】これはおすすめ 企業買収ドラマ5作品 洋画編